

2001.01.18

北海道国際航空株式会社

[広報資料]

エア・ドゥ、臨時株主総会の開催と新組織を決定

北海道国際航空株式会社（エア・ドゥ、社長代行 塚田 耕一）は、本日（1月18日）取締役会を開催し、下記の通り平成13年2月21日（水）に臨時株主総会を開催し、付議する事項と本日付の新組織を決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本社にて16時より記者会見を行い、「新生エア・ドゥの経営に当たっての考え方」について説明致しました。

記

1. 日 時 平成13年2月21日（水曜日）午前10時
2. 場 所 札幌市中央区北1条西4丁目
札幌グランドホテル 2階 グランドホール

3. 会議の目的事項
決議事項

第1号議案 取締役4名選任の件

取締役相談役 中村 晃、取締役 中瀬 剣正、木村 勇市、田中 正巳、田辺 和彦の5氏は平成13年1月9日をもって辞任致しました。また、代表取締役専務 塚田 耕一氏は本総会の終結のときをもって辞任致します。ついでには取締役4名の選任をお願いするものです。

候補者 石子 彭培、松原 俊彦、西谷 洋、近藤 龍夫

4. その他

臨時株主総会終了後の取締役会で石子 彭培氏が代表取締役社長に就任予定です。

取締役候補者の略歴は別紙の通りです。

新体制の組織図及び1月18日付部課長人事異動は別紙の通りです。

記者会見配布資料「新生エア・ドゥの経営に当たっての考え方」は別紙の通りです。

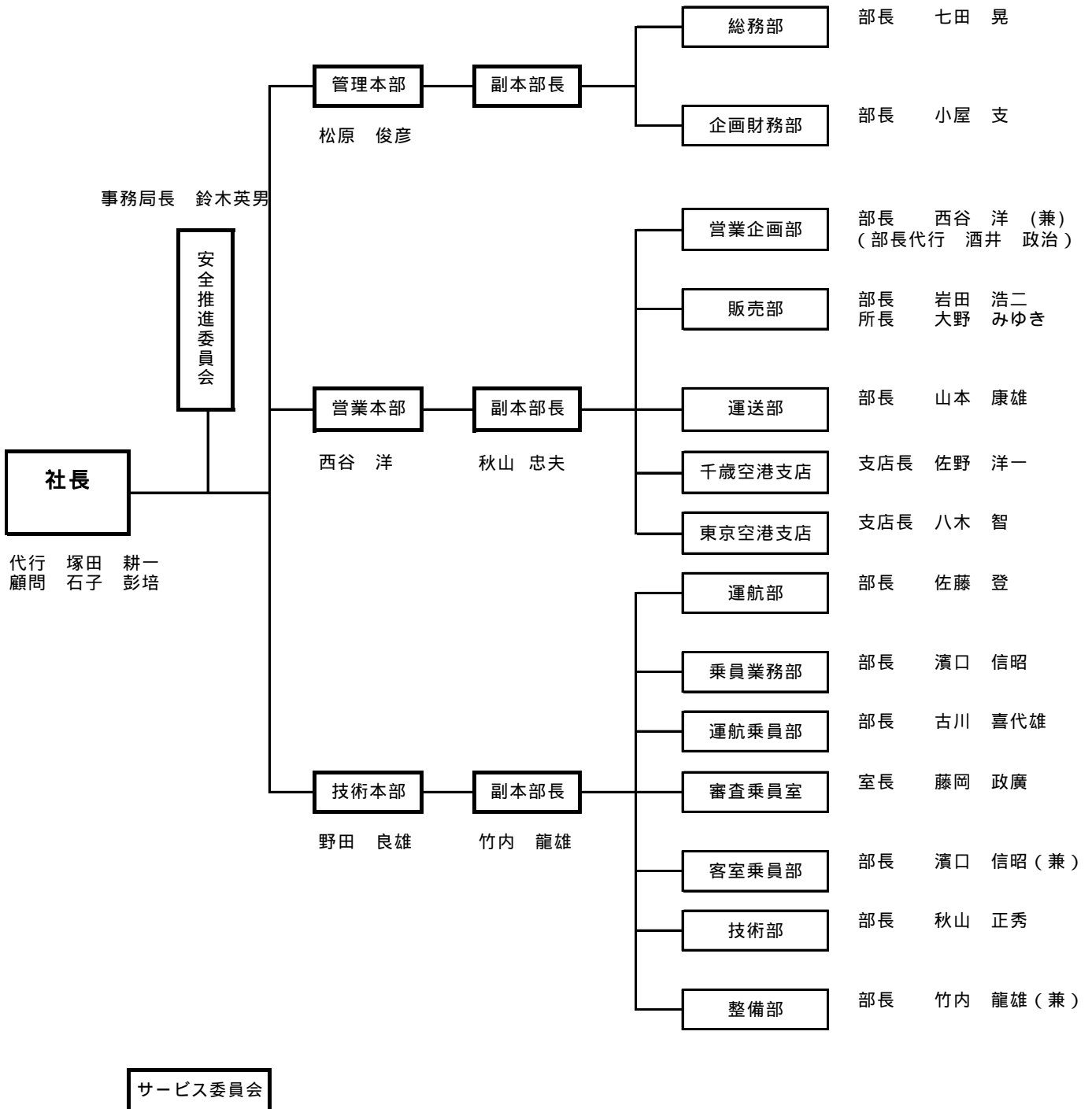
以上

別紙

取締役候補者略歴

氏名 (生年月日)	略歴
石子 彭 培 (昭和 15 年 5 月 26 日)	昭和 38 年 4 月 北海道入庁 昭和 54 年 8 月 北海道林務部林業振興課主査 平成 2 年 4 月 北海道林務部森林整備課長 平成 8 年 6 月 北海道総務部知事室長 平成 10 年 4 月 北海道十勝支庁長 平成 11 年 5 月 北海道公営企業管理者 平成 13 年 1 月 当社顧問(現任)
松原 俊 彦 (昭和 22 年 3 月 17 日)	昭和 46 年 4 月 株式会社北海道拓殖銀行入行 平成 2 年 10 月 同行函館支店部長兼ききょう支店長 平成 6 年 1 月 同行審査第一部次長兼審査役 平成 9 年 2 月 同行北見支店長 平成 10 年 11 月 株式会社北洋銀行入行北見中央支店長 平成 11 年 4 月 同行融資第一部副部長 平成 12 年 10 月 同行人事部付当社へ出向 当社顧問 平成 13 年 1 月 当社管理本部長(現任)
西谷 洋 (昭和 24 年 11 月 9 日)	昭和 49 年 4 月 ダイワ精工株式会社入社 平成 7 年 8 月 KLM オランダ航空入社東日本営業部長 平成 8 年 10 月 同社旅客営業本部長 平成 10 年 9 月 シェラトンインターナショナル入社営業支配人 平成 12 年 4 月 当社入社営業本部営業企画部長 平成 13 年 1 月 当社営業本部長(現任)
近藤 龍 夫 (昭和 20 年 3 月 21 日)	昭和 44 年 4 月 北海道電力株式会社入社 平成 元年 6 月 同社原子力部原子力運営課長 平成 5 年 11 月 同社泊発電所長 平成 9 年 7 月 同社理事苫小牧支店長 平成 11 年 6 月 同社取締役事業開発室長 平成 12 年 4 月 同社取締役事業推進部長(現任)

北海道国際航空株式会社 組織図



別紙

人事（1月18日付）

名前	新所属	旧所属
西谷 洋	営業本部長兼営業企画部長	営業本部営業企画部長
秋山 忠夫	同 副本部長	技術本部客室乗員部長
酒井 政治	同 営業企画部課長	同 乗員業務部課長
田中 宣広	同 営業企画部課長	営業本部宣伝部課長
岩田 浩二	同 販売部長	同 営業企画部
佐藤 禎之	同 販売部課長	同 販売部
大野 みゆき	同 販売部札幌営業カウンター所長	千歳空港支店旅客業務部課長兼旅客部課長
山本 康雄	同 運送部長	技術本部運航部副部長千歳航務グループ長
濱口 信昭	技術本部乗員業務部長兼客室乗員部長	同 乗員業務部長
七田 晃	管理本部総務部長	総務部課長
佐藤 英樹	同 総務部課長	総務部
小屋 支	同 企画財務部長	経理部副部長
西田 哲哉	同 企画財務部企画課長	経営企画部課長
加藤 直之	同 企画財務部財務課長	経理部
鎌田 哲也	同 企画財務部課長（東京）兼東京 総務課課長	東京総務課課長兼経営企画部課長（東京）

新生エア・ドウの経営に当たっての考え方

A. 基本方針

1. 新生エア・ドウの理念

- (1) 安全性
- (2) ロープライス・リーダー
- (3) 北海道民の翼

3つの理念は新生エア・ドウの社内憲法として全役職員が一致団結し、首都圏との経済距離の短縮など北海道という地域と共に歩む「北海道あってこそ」の原点に立ち、その実現に取り組む行動規範です。

2. エア・ドウは世界一安全な航空会社です。

- (1) 現在 24 名おります当社の乗務員は、いずれも長年経験を積んだベテラン揃いで、技術的には世界一安心な航空会社です。
- (2) 安全運航は不断の整備にかかっておりますが、これを所管する技術本部は従来の組織と人員を配置し、揺るぎない指導管理体制をとっております。特に機体整備に関しては、世界トップレベルの日本航空(株)に委託し、最高水準の整備を行なっている上に、自社点検を実施するダブルチェック方式で万全を期しております。
- (3) その結果、就航から今日まで、高い就航率と定時発着率を維持し、お客様から高い信頼を得ております。

3. ロープライスリーダー

エア・ドウ設立の理念である、安全輸送及び割安な航空運賃の提供を基本本とし、ロープライスリーダーとしての役目を果たしていくために、経費削減等収支均衡を通じた運賃の低廉化を柱とした経営戦略を推進して参ります。

4. 北海道民の翼

自主自立の象徴として道内経済活性化の役割を常に意識し、道民の道民による道民のための翼として真心のこもったサービスの提供を行なって参ります。

B . 新機軸

新体制移行後、前向きな経営活動を行なう機関として「サービス委員会」「戦略プロジェクトチーム」を設置し、社外からの意見吸収に努めることと、縦割り組織の弊害を排除して、機敏な経営判断と対応を実現致します。

1 . サービス委員会

社内組織の外部機関として当委員会を設置し、顧客や支援者等からの種々の意見やアドバイスを取りまとめ営業本部へ提出し、経営戦略に反映させ自立の道を目指す。

2 . 戦略プロジェクトチーム

搭乗率向上の実現を中心に、営業・管理両本部を横断するチームを編成し、毎週営業実績と損益推移を比較しながら、販売戦略の練り直し、コストの見直しを繰り返し、迅速かつ適正な業務運営を実現して参ります。

C . 社内新体制

1 . 組織のスリム化

迅速な経営の意見決定及び組織の効率化を図るため、従来の組織を3本部位制に再編致しました。

2 . 中堅・若手並びに女性の登用

社内の有能な中堅・若手並びに女性を登用し組織の若返りを図ります。

3 . 役員も若手の登用と、常勤者を主体とした体制を整え迅速な意志決定と責任の明確化を図る。

4 . 情報開示の推進（ホームページの充実、定例記者会見）